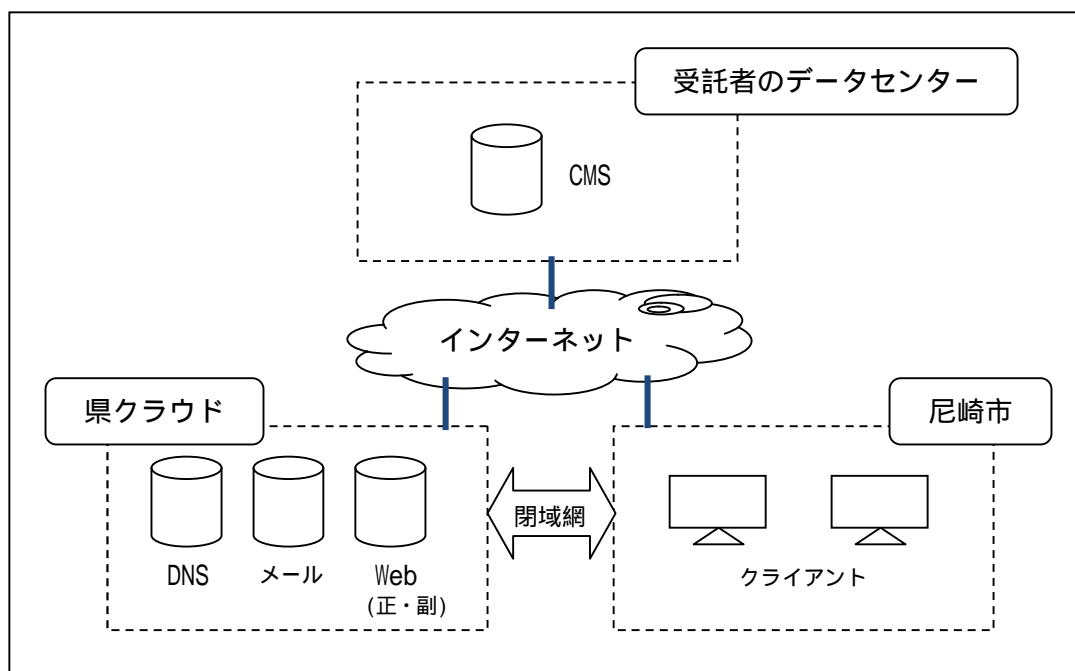


システム環境の構成詳細

1 システム環境の構成概略図



2 各システム環境の詳細と受託者の役割

(1) クライアント環境

本市において運用中のクライアント環境を利用する。受託者が実施すべき事項は通常時は存在しないが、本市クライアント環境から CMS サーバ環境または Web サーバ環境への通信ができない等の問題が発生した場合は、調査または情報提供等の協力を行うこと。

(2) CMS サーバ環境

受託者が、受託者のデータセンターにおいて CMS サーバ環境を構築し、本市にサービスを提供し、また保守および運用を行うこと。CMS サーバ環境における全ての費用（機器・ソフトウェア・サーバ証明書・ネットワーク等）は受託者が負担すること。

(3) Web サーバ環境

兵庫県セキュリティクラウド（以下「県クラウド」という。）は Web サーバ環境の他、DNS サーバ環境、メールサーバ環境、ネットワーク、各種監視サービス等を提供する。ただし、Web サーバ環境については、県クラウド標準の Web サーバ機器および OS を専用 Web ホスティングで提供するに留まる。

そのため、受託者は、市ホームページを運営するための環境を構築し、その維持管理・運用を実施すること。また、Web サーバ環境において有償の OS・ソフトウェア・サーバ証明書等の導入が必要な場合は受託者がその費用を負担すること。

なお、Web サーバ環境は正・副の 2 台構成であり、正・副間で環境設定・コンテンツ等を同期する対応については、受託者が実施すること。

3 県クラウドの制約事項

県クラウドの主な制約事項として、PHP 等のソフトウェアやデータベースが導入不可となっている。(詳細は「4 県クラウド Web サーバ環境の仕様」のとおり)

そのため、動的なウェブサイトは構築できないことに留意すること。本市の要求する要件を満たすために動的なウェブサイトが必須である場合は、次の表のとおり 2 拠点で Web サーバ環境が必要であることを注意すること。

ウェブサイトの種類	Web サーバ環境を提供する拠点	構築・運用・保守
静的	県クラウド	受託者
動的	受託者のデータセンター	受託者

なお、受託者のデータセンターに構築した Web サーバ環境における全ての費用は、CMS サーバ環境と同様に受託者が負担すること。

4 県クラウド Web サーバ環境の仕様

項目	提供内容	備考
サーバ実装形態	クラウド共有 Web サーバ	専用 Web ホスティング(仮想サーバ)による提供
標準 OS	CentOS 6.x	他の OS を導入可能。ただし、受託者がライセンス等の費用を負担すること。
ミドルウェア	指定なし	受託者がライセンス等の費用を負担し、維持管理・運用を実施すること。
対応コンテンツ	静的 HTML ファイルのみ	PHP 等のソフトウェアやデータベースは導入不可。
管理用インターフェース	ssh (rsync 可) sftp	インターネット経由可。
バックアップ	定期フルバックアップ	県クラウドは障害時のリカバリも実施する。ただし、日次の差分バックアップとそのリカバリは受託者が実施すること。
ウィルス対策ソフトウェア	Symantec Endpoint Protection 12	県クラウドにてパターンファイルの更新を随時実施。他のソフトウェアを導入する場合、受託者がライセンス等の費用を負担し、維持管理・運用を実施すること。
セキュリティパッチ適用	随時実施	県クラウド標準ではないソフトウェア等を導入した場合は、受託者が実施すること。
監視・監査	状態監視、改ざん検知、ログ収集・解析(予兆分析等)、侵入テスト	監視は 24 時間体制

その他	FW (WAF) およ び IPS、メール運 用、DNS 運用、障 害時対応、システ ム更新時の調整等	県クラウド内のメールサーバは受託者データセン ターからインターネット経由で利用することはで きない。また、県クラウド内の DNS サーバにて、 受託者データセンター内の Web サーバの名前解 決をすることは可能である。
-----	-------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

以 上